

お知らせ

- 次回は 11 月 10 日。次回から対面授業となります。
基本的に登校して講義を受けてもらうことになりますが、特別な理由（家族に高齢者がいる等）で、オンライン形式での受講を希望する者は、事務室にその旨を**事前**に届け出てください。届け出者がいた場合、黒板を用いた講義風景を録画したものを、これまで同様にアップロードします。リアルタイム（双方向）配信はありません。（固定カメラで撮影しますので、黒板が読めるかどうかは微妙です。基本的に音声ファイルと考えてください。）本講義では、中間テストは成績判定に直接関係ありませんので、オンライン形式での受講者は中間テストは回収せず、自己採点で対応してください。
- 11 月 10 日は、1304 教室へ。
- 11 月 17 日は、第 3 PC 演習室へ。Mathematica の使い方を習得してもらいます。レポート課題も出します。（レポート課題は PC を用いたグラフの提出を求めます。グラフ作成は必ずしも Mathematica を使う必要はありません）。
オンライン形式での受講者は、各自で自習室の PC にログインして、Mathematica を使えるようにしてください。
- ここまで、予定通りに進んでいます。 <http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/lecture/diffeq20b.html>

配布物

- 配布物 1. 05.DE_contents.pdf このファイル Google classroom, web

講義を録画したファイルは、当日中に Google classroom に置きます。

講義項目

- §0.4.5 電気回路と素子
- 例題 2.19 RL 回路の過渡現象
- §2.3.2 定数変化法
- §2.4 ベルヌーイ型微分方程式

本日の宿題と復習項目

- 問題 2.20 RC 回路の過渡現象
- 次回は、後半 30 分、中間テストです。範囲は、p67 までを予定します。手書きノートのみ参照可とします。

次回の予習項目

- §2.5 完全微分形 （ざっと見る程度）
- §2.6 発展的应用 （ざっと見る程度）